

令和5年度とちぎ6次産業化実践セミナー 第3回講座実施状況について

【日 程】 令和5(2023)年10月17日(火)、午後
【会 場】 とちぎアグリプラザ多目的研修室
【参加者】 23名
【テーマ】 ブランディングとパッケージデザイン
【講 師】 株式会社ファームステッド 代表取締役 阿部 岳 氏

講師から、受講者が製造した加工品等やシンボルマークに対するアドバイス、ブランディングの進め方やポイント等の説明を受けた。

ブランディングの一番重要なことは、モノを売ってはいけない、自分を売ってこそ、モノが売れる。物だけ売ってはダメである。

農場名について、人に覚えてもらうことが大切で、農場名を分かりやすくする。「美味しかったなあ」というのを記憶していて、次に同じラベルの貼ってある商品を認識して、買ってくれるもの。

シンボルマークは、農場で作っている物の良さを一言で表すことを考える。選んで、絞り込み、一目で、記憶できるマークとするのが大事である。また、シンボルマークは家紋と一緒に。変わらない、変えられない、その家のイメージ。そういった考え方で作っていく。シンプル、覚えやすい、長期に使う家紋のようなものと考えていくと良い。



(加工品等へのアドバイス)



(鮎のひらき)



(藍 seed プリン)



(藍マンゴー)